A-22

中堅教諭等資質向上研修講座(高等学校)

研修の目標 対象
中堅教諭としての自覚や学校経営参画意識を高め、個々の能力、適性等に応じて、ミドルリーダーに必要とされる資質の向上を図る。・ル学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教諭として採用されて在職期間が10年に達し、今年度高等学校に所属する教諭・過年度の該当者で未受講者

期	日 時	研 修 内 容	指標における主な項目	
Ι	6 /24 (火) 10:00~16:15 [オンライン実施]	【開講式】中堅教諭等への期待(全校種合同) ○教育公務員の服務 (講義・演習:A-24と合同) ○学校の危機管理(講義・演習:全校種合同) ○質の高い授業研究を継続的に進めていくための方略 (講義:全校種合同) 秋田大学大学院 教授 成田 雅樹	3S 3S	基礎的素養マネジメント能力④教科等指導力②
П	8/5 (火) 10:00~16:15	〇高い専門性に基づく教科指導の充実と推進 (講義・協議・演習)	3S	教科等指導力①②③④
Ш	9/18 (木) 10:00~16:15	○人間としての在り方生き方を考える道徳教育 (講義・協議・演習) ○いじめの理解と対応(講義:A-24と合同) ○気になる生徒の事例を通した具体的対応の理解 (講義・協議:A-24と合同)	3S 3S 3S	教科等指導力① 生徒指導力①② 生徒指導力①③④
IV	10/21 (火) 10:00~16:15	 ○学校全体で取り組む情報教育(講義・演習) ○キャリア教育の推進(協議) ○学校組織の一員としてーキャリアデザインー(講義・演習) ○これからの学校教育(講話:全校種合同) 【閉講式】 中堅教諭等資質向上研修を終えるに当たって(全校種合同) 	3S 3S 3S 3S	教育課題への対応⑤ 教育課題への対応① 基礎的素養 マネジメント能力①②③ 教育課題への対応
I 期:「令和5年版秋田県教育関係職員必携」 Ⅲ期:担当教科の「高等学校学習指導要領解説」(平成30年、文部科学省) :担当教科の「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」 (令和3年、文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程研究センター) :授業の録画映像(映像データの入ったUSB等、又は、DVカメラ、タブレット等、電子黒板に接続可能な機器) ※DVカメラ、タブレット等で映像データを持参する場合は、電子黒板等との接続に必要なアダプターやケーブル等を持参する。 :録画した授業の学習指導案8部、説明に必要な資料8部 Ⅲ期:自校の「道徳教育」の全体計画 6部 :協議したい気になる生徒の事例についてのレポート (様式や部数等詳細については、Ⅰ期の際に連絡する) Ⅳ期:「キャリア教育の推進」についてのレポート(詳細はⅠ期の際に連絡する)				
	備 考 I 期:センターに集合せず、オンラインにより実施する。 Ⅲ期:詳細については、5月中旬に担当から受講者に連絡する。			

連絡先:研修チーム Tm (018)873-7202